

# 水稻緊急情報

令和7年7月30日  
長岡農業普及指導センター



**令和5年よりも葉色低下!!!  
出穂期前に追加の穂肥を!**

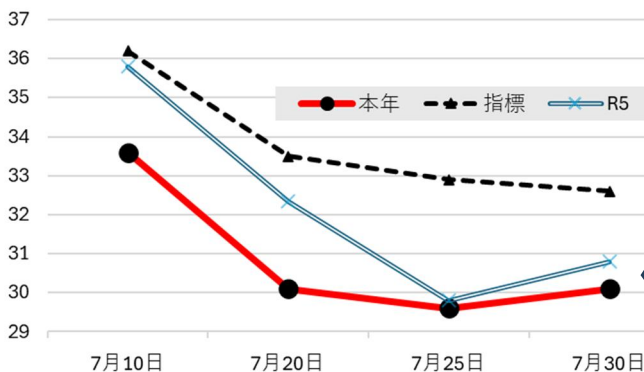
## コシヒカリ定点調査ほの生育状況 (7月30日現在、管内調査ほ24地点)

草丈	: 98 cm	(指標値比	107 % = やや長 )
茎数	: 373 本/m <sup>2</sup>	(指標値比	106 % = やや多 )
葉数	: 13.4 葉	(指標値差	+0.6 葉 = やや早 )
葉色	: 30.1 (SPAD)	(指標値差	-2.5 = 薄い )

○ 大多数のほ場で葉色が低下しています。

調査ほの約9割のほ場で指標値よりも葉色が薄く、約5割のほ場でSPAD値30を下回っています。

7月の葉色推移 (SPAD値)



今年は、過去最も1等級比率が低下した令和5年以上に葉色が低下しています。

さらに、令和5年よりも雨が少なく、高温でこれまでにない厳しい状況です。

分施、一発基肥ともに追加の穂肥で高温登熟に備えましょう。

## 今後の管理

### 1 高温気象に対応した穂肥

◎穂が見え始めていても、葉色が薄い場合は追加の穂肥を施用しましょう

2回目穂肥実施後または一発基肥において  
出穂期の葉色 SPAD 値 33 (カラスケール 4.5<sup>※単葉</sup>)  
を下回るほ場では、  
**追加穂肥を 2.0kg/10a をめやすとし、葉色に応じて  
増減しましょう。**

○5割減栽培の場合は、基肥と穂肥の化成窒素の合計が 3.5kg/10a (小千谷市は3.7kg/10a) 以内になるよう、有機質100%肥料等を利用してください。

## 2 今後の水管理

### (1) 飽水管理の徹底 ～田面が湿っている状態を保つ！～

#### 【飽水管理の効果】

- ◎ 根に酸素を供給して根腐れを防止するとともに、うわ根の発生を促進する
- ◎ 根が常に吸水可能にすることで、急激な葉色の低下を防ぐ
- ◎ 地温の上昇を抑える

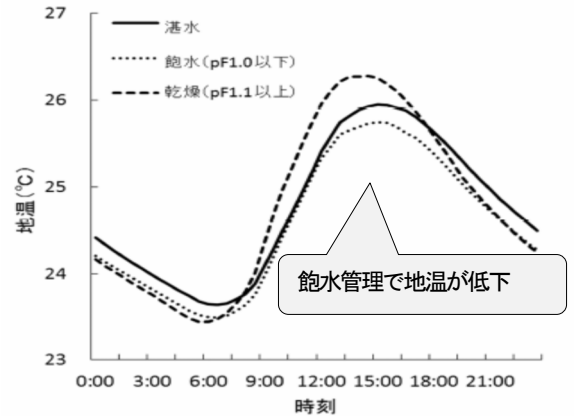
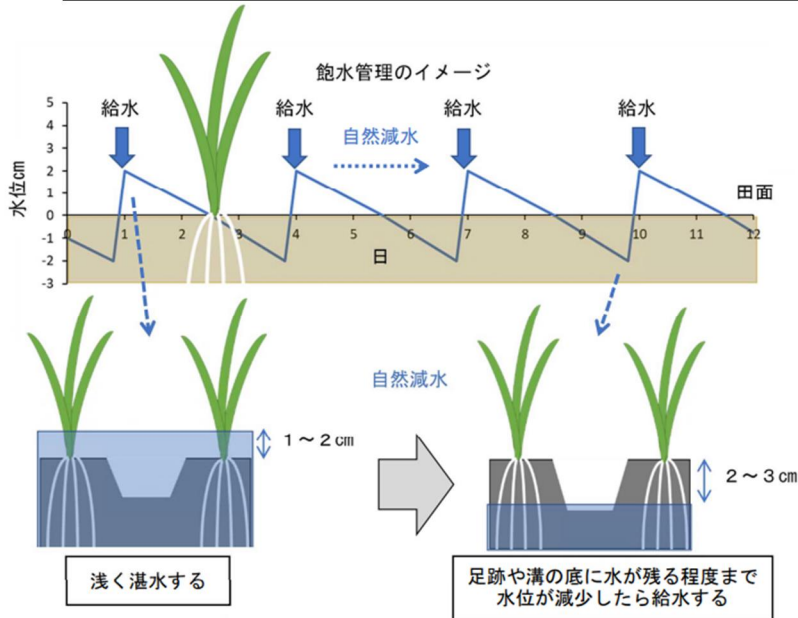


図 登熟期の水管理と時刻別地温の関係  
(出典: H25、H26 作物研究センター)

※出穂 12 日前頃～出穂期・開花期は、稲が最も水を必要とする時期ですが、常時湛水する必要はありません。

※かけ流し等を行わず、限りある用水を有効に使いましょう。

※中干し用に切った溝の手直しを行い、速やかなかん水と秋の排水に備えましょう。

### (2) 異常高温時の水管理

- ・7月29日に「フェーン・異常高温緊急情報第1号」が発行されています。7月30日～8月4日にかけて高温乾燥の恐れがあります。
- ・週間天気予報、台風情報等に注意し、フェーン現象等による異常高温や乾燥が予想される場合には、地域の用水計画に応じて、早めの湛水に努めましょう。
- ・高温・乾燥条件が続く間は、可能な限り土壌が湿った状態を維持できるよう飽水管理を継続しましょう。
- ・フェーン通過後は長期間の湛水は避け、飽水管理へ移行しましょう。
- ・用水の効果的・効率的な活用方法を、各地域で検討しておきましょう。

## 3 病虫害対策

(1) 斑点米カメムシ類が平年より多く確認されています。出穂期を確認し、防除適期に合わせた薬剤防除を確実に実施しましょう。

(2) 穂いもちの発生を確認したらただちに防除を実施しましょう。

・猛暑の日々が続いております。

こまめな水分補給や休憩など、熱中症防止対策を徹底しましょう。

定点調査ほ場生育調査結果(令和7年7月30日現在)

指標値は5月10日移植を想定

品種	地域名	移植日	草丈			茎数			葉数			葉色			
			本年 (cm)	前年比 (%)	指標比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	指標比 (%)	本年 (葉)	前年差	指標差	本年 (SPAD)	前年差	指標差	
コシヒカリ	長岡東	分施	5/10	100	95%	108%	349	88%	100%	13.3	0.2	0.3	31.1	-3.3	-0.9
	長岡東	分施	5/12	97		104%	326		93%	13.0		0.0	29.7		-2.3
	長岡東	一発	5/10	105		113%	446		127%	13.0		0.0	29.7		-2.3
	長岡西	一発	5/10	91		98%	364		104%	12.8	12.8	-0.2	27.4		-4.6
	長岡西	分施	5/14	93		100%	359		103%	13.4		0.4	28.8		-3.2
	栃尾	分施	5/15	93	102%	101%	355	87%	111%	13.4	-0.1	1.0	31.2	-3.5	-0.8
	栃尾	分施	5/12	101		110%	337		105%	13.5		1.1	33.0		1.0
	越路	一発	5/10	108	102%	117%	354	88%	98%	13.0	-1.0	0.0	37.0	3.6	4.0
	越路	分施	5/19	90		98%	320		89%	14.2		1.2	27.5		-5.5
	越路	一発	5/13	108		117%	403		112%	13.6		0.6	29.9		-3.1
	中部	一発	5/5	104		113%	457		127%	13.0		0.0	30.4		-2.6
	中部	分施	5/11	103		112%	376		104%	13.0		0.0	30.1		-2.9
	北部	一発	5/4	103	105%	112%	333	93%	93%	14.0	0.6	1.0	29.4	-1.1	-3.6
	北部	分施	5/11	103		112%	393		109%	13.0	13.0	0.0	32.9		-0.1
	北部	一発	5/5	107		116%	412		114%	13.8	13.8	0.8	31.0		-2.0
	中之島	一発	5/6	102	105%	111%	344	102%	96%	13.9	0.2	1.1	28.8	-3.9	-3.7
	中之島	分施	5/5	103		112%	334		93%	13.0		0.2	27.3		-5.2
	見附	一発	5/18	88		96%	338		94%	13.2		0.4	34.5		2.0
	小国	一発	5/12	96	88%	104%	341	71%	95%	14.0	0.2	1.4	30.0	-2.2	-2.5
	小国	一発	5/12	88		96%	401		111%	12.9		0.3	28.3		-4.2
	小国	一発	5/20	87		95%	429		119%	13.6		1.0	26.0		-6.5
小千谷	一発	5/16	93	94%	103%	397	95%	113%	14.1	0.1	1.5	29.8	-5.4	-3.2	
小千谷	一発	5/13	97		108%	436		125%	14.0		1.4	27.4		-5.6	
川口	一発	5/23	89		99%	340		97%	13.5		0.9	31.4		-1.6	
		5/11	98	97%	107%	373	93%	106%	13.4	-0.3	0.6	30.1	-3.2	-2.5	
		5/7	100	98%	109%	369	99%	103%	13.3	-0.3	0.3	30.3	-2.4	-2.3	
		5/14	93	93%	102%	380	87%	110%	13.6	-0.2	1.0	29.6	-4.4	-3.0	

※長岡地域、越路地域、三島中部地域、三島北部地域、中之島地域、見附地域の6地域を平場、残りの4地域を中山間地に分類。